

# 助けられたり、助けたり「お互いに支え合う仕組みづくり」を目指して～日向市東郷町の取組み～

数少ない社会資源と、貴重な人材を結びつけることで生まれる地域づくり。パワーを最大限に活かす！小さな町には町なりのギュッとまとまる良さがある！ゼロから創るのではなく既存の団体を活かした仕組みづくり。



## 助けられたり、助けたり

『お互いに支え合う仕組みづくり』を目指して



日向市東郷域の概要  
面積(189.73km<sup>2</sup>)  
人口(3,159人)  
人口密度(16人/km<sup>2</sup>)  
高齢化率(49.67%)

日向市東郷域の背景

近年、若者の町外への流出、未婚者の増加などにより過疎高齢化が進行している。特に山間部においては、ひとり暮らし世帯や高齢者世帯が孤立状態に陥りやすい状況にある。

【地域ケア会議】課題①高齢者の低栄養や生活習慣病を予防するため、食生活の改善が必要。

生活支援サポーター養成講座開催



東郷病院栄養士による  
栄養講話と調理実習



自分の地区で出来る  
ことは？

百歳体操と会食を  
組み合わせて、高  
齢者の孤食を防ぎ  
栄養改善を図ろう！



東郷じじばば食堂  
『ごはん倶楽部』の誕生！

【食についての協議体】東郷病院看護師、栄養士、地域住民、スーパーやまさ、高齢者あんしん課  
【今後の展開】食生活改善推進員や男の料理教室会員の協力を得ながら、活動をひろげていく。

【地域ケア会議】課題②町内で唯一のタクシー会社がなくなった。高齢者の免許証返納を勧めるが、代替がない。



本当のニーズは何か？



事業所と住民ボラン  
ティア打合せ

福祉事業所が車両  
提供し、住民ボラン  
ティアが運転。サロ  
ン活動や百歳体操  
の移送支援を行う。



移送支援団体  
『かんむり会』が走る！

【移送についての協議体】まちづくり協議会、地域住民、スマイルホーム360、牧水園、東郷病院事務局  
総合政策課、高齢者あんしん課

【今後の展開】まちづくり協議会との連携を一層強化し、コミュニティバスの可能性について協議を続ける。

【地域ケア会議】課題③地区にあった小売店がなくなり、町の中心部にあるスーパーまでは買物に行けない高齢者が多い。



ニーズや移動販売  
ルートについて協議



“24時間テレビ”より  
専用車両の贈呈！

地域住民と交流した  
いスマイルホームと、  
移動販売を望むサロ  
ンや百歳体操との願  
いが合致した。



サロンや百歳体操での  
買物支援『スマイル号』

【買物についての協議体】地域住民、スマイルホーム360(障がい者就労支援事業所)、スーパーやまさ  
【今後の展開】地域住民のニーズに応える商品展開を図り、惣菜や肉、魚などの販売にも取り組む。

既存の団体を活かした仕組みづくりからスタートし  
“つながる”ことで生まれるパワーで、次の展開へ！